

前治療を有する婦人科がん患者における血中 IL-6 値とサルコペニア、ならびに予後との関連に関する解析

1. 研究の対象

2009年～2018年に菊池がんクリニックで前治療を有する婦人科がんに対して種々の治療を行った患者さんで、血中 IL-6 値とサルコペニア、ならびに予後との関連に関する解析が可能な方が対象となります。

2. 研究目的・方法

癌の悪液質は半数以上の癌患者において観察されますが、その病態はいまだによく解明されていません。また、癌の悪液質は筋肉量の低下も伴っており、生活の質 QOL を著しく低下させます。多くのサイトカインと癌の悪液質との関連が示唆されていますが、IL-6 と癌関連の筋肉量低下、すなわちサルコペニアとの関連についてはいまだに十分、解明されていません

今回、前治療を有する婦人科がん患者において血中 IL-6 値とサルコペニア、ならびに治療後の予後との関連に関する解析を行うことを計画しました。この研究によって、癌の悪液質の病態、本質の解明が可能となるかもしれません。さらには終末期治療のみならず、癌の初期治療においても IL-6 を標的とする治療法が有効であることが解明されるかもしれません。ひいては婦人科がん全体の治療効果の底上げへとつながることを期待しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録（カルテ）から血液検査データや臨床情報を抽出します。また病気の発症日（診断日）から死亡・再発・増悪までの期間、治療内容、抗癌剤治療の有無とその効果、癌のひろがり（進行期）、その他日常診療で得られた年齢や身長・体重などの臨床データ等を採取し解析する予定です。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんの

で、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生
じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大木記念女性のための菊池がんクリニック 院長 菊池義公

住所 〒359-1133 埼玉県所沢市荒幡1 1 1-1

電話 04-2928-7311

研究責任者：

大木記念女性のための菊池がんクリニック 院長 菊池義公

住所 〒359-1133 埼玉県所沢市荒幡1 1 1-1

電話 04-2928-7311